

# 3 壁・1段目・最初の1歩★

## ポイント①

少しくらい傾いていても  
何とかなるだろうと思ったら  
大間違いだよ。

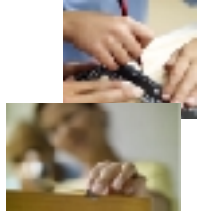
1段目のちょっとしたズレが、  
積み上げていくうちに大きな  
傾きになっちゃうんだからね！



下穴を開ける



四角はきちんと止める



## ポイント②

同時に差し金を当てるともっと  
良いよ。反りやゆがみを調整  
しながらビス止めすると、材が  
微妙にずれることもあるからね。  
直角がバッチリ決まれば、後の  
ログ組みがグンと楽になるんだ。



ビス・釘で止める



電気穴を開ける

いよいよログで壁を組み上げていくよ。1段目のログは、直角を確認しながら慎重にビス止めしようね。

まずは図面で1段目のログ材を確認して、根太の上に置こう。四隅のうち任意の1点を決めて、根太に直角にあわせてビス止め。ここがすべての基本だからしっかりね！ ぴったりなことを確認したら、メジャーで対角線が同じサイズになるように調整しよう。そのとき、反りの矯正もちゃんとしようね。長い部材ほど、反りがあるもんね。

ビス止めの後も、ログが根太から浮き上がっていないか、常に確認をしよう。ビスを止める位置には、事前にドリルで下穴をあけておくこと。そうすれば、ビスの圧力で材が割れるのを防げるし、根太とログの隙間があくことなくピッタリとおさまるんだ。

# 4 仮床・コンパネ・一石四鳥?!

## ポイント①

コンパネの仮床は根太にビス止  
めていくんだけど、このまま  
じゃ根太がどこにあるのかわか  
らなくなっちゃうよね。事前に  
墨出しをして、その線にあわせ  
てビス止めしよう。

他にも墨出しは、木材を切ると  
きにも利用しようね。



オプションで  
床下に  
断熱材を入れる

## ポイント②

地面からの湿気や冷気対策に、  
防湿材や防湿材を取り付けるな  
ら、この仮床を張る前に取り付  
けようね。



## ポイント③

ちゃんと手ごたえがある場所に  
ビス止めしなきゃだめだよ。

それと、ネジの頭は飛び出さな  
いようにねじ込んでね。

これは他の部分でも言えること。  
ビス止めは重要だよ！

1段目のログを組んだら、2段目、3段目と順次組んでいくんだけど、ちょっとその前に。作業効率アップのために、ここで、根太の上にコンパネを張ってみてもいいよね。

キット外の作業だけど、作業を楽に進めるためには、ぜひチャレンジしてみよう。細い根太の上を歩いたり、根太をまたいだりといった行動って、意外とめんどろもね。

コンパネを張っておけば、移動が楽で、部材も置けるし、立ち位置が高くなるから脚立を使う回数も減るし、いいことだらけだね。しかもそのまま床材の下地となるから、まさに一石四鳥だよ！ さあ、がんばろうね。